

各 位

会 社 名 新興プランテック株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉川 善治
(コード番号 6379 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役 専務執行役員
池田 俊明 (Tel 045-758-1950)

配当予想の修正および今後の配当方針について

平成 28 年 5 月 10 日に公表した配当予想を下記のとおり修正するとともに、今後の配当方針について決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 期末配当予想の修正の内容

(単位：円)

	中間	期末	年間
前回発表予想 (平成 28 年 5 月 10 日)	—	30.00	30.00
今回修正予想	—	42.00 (普通配当 30.00) (特別配当 12.00)	42.00 (普通配当 30.00) (特別配当 12.00)
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	—	30.00	30.00

2. 配当予想修正の理由

当期は、当社が平成 19 年 3 月に東京証券取引所市場第一部に上場してから 10 周年にあたります。また、連結完成工事高が、第 4 次および第 5 次中期計画の目標でありました 1,000 億円を達成することができました。

つきましては、東京証券取引所市場第一部上場 10 周年と平成 29 年 3 月期の当期業績ならびに財務状況を勘案し、1 株当たり 12 円の特別配当を実施することといたします。これにより、1 株当たりの期末配当は、30 円の普通配当に、12 円の特別配当を加えて 42 円とさせていただく予定です。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

なお、本件については、本年 6 月 23 日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

3. 今後の配当方針

当社グループの事業は、石油・石油化学等のプラント関連のメンテナンスを基盤としており、民間設備投資の増減に影響され易い受注産業に属しております。このような事業の性格を踏まえ、経営環境の変化と今後の事業の展開に備えて企業体質の強化を図り、安定的な経営基盤を構築することが企業価値を増大させ、ひいては、株主、顧客、取引先、社員等の各関係者の将来的な利益を確保することに繋がるものと考えております。

このような基本方針のもと、株主に対する利益配当に関しましては、経営の最重要課題と位置づけ、収益に対応した配当施策を実施すべきものと考え、配当の継続性および安定性という面にも充分留意した上で、30%以上の配当性向（連結）を目標としておりましたが、これを見直し、引き続き配当の継続性および安定性という面に充分留意し、強固な事業基盤と将来の事業拡大に必要な内部留保を確保した上で、40%以上の配当性向（連結）を目標にいたします。

以 上